

福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会 令和2年度第3回太陽光分科会（オンライン開催）

知っておきたい太陽光発電運用のポイント

～太陽光発電の運用と保安に関する最新の動向と課題～

再生可能エネルギーの「主力電源化」を支える柱である太陽光発電の導入量は着実に増加してきましたが、不適切な設計・施工、維持管理等による発電量の低下や、構造不備・電気事故等により安全性が損なわれている例があります。また、持続的な発電事業を継続するためには、太陽光発電事業そのものの価値をさらに向上させる必要があります。そのために重要になってくるのが、太陽光発電設備のO&M（Operation and Maintenance：運用と保守）技術です。

令和2年度第3回太陽光分科会では、当分野を代表される講師の方々による講演を企画いたしました。太陽光発電にかかわる保安行政および保安・運用の実務に関する最新の動向と課題を理解する貴重なチャンスです。

太陽光関連企業はじめ、多くの皆様の参加をお待ちしています。

参加費無料

Web 定員 100名

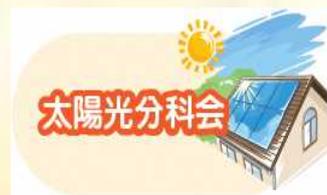
（先着順、定員になり

次第受付終了）

日時 令和3年3月23日（火）13:30～16:30

場所 Web 開催 ※ZOOMを使用します。

申込書に記入いただいたメールアドレスに招待メールをお送りします。



次第

1 あいさつ

福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会 太陽光分科会長
産総研 FREA 太陽光システムチーム 研究チーム長 大関 崇

2 講演

(1) 「電力保安行政の最近の動向」

経済産業省 電力安全課 課長補佐 大神 広記 氏

(2) 「事故例が教える太陽光発電に関する保安上の課題」

公益社団法人東京電気管理技術者協会 千葉支部 副支部長 鈎 裕之 氏

(3) 「低圧システムの構造設計の傾向」

一般社団法人構造耐力評価機構 理事 高森 浩治 氏

(4) 「太陽光発電に求められるアセットマネジメント」

株式会社 CO2O 事業本部長 森本 晃弘 氏

※演題は変更となる場合があります

3 質疑応答・意見交換

◆ お申し込み方法 ◆

当研究会へご入会の上、「参加申込書」に必要事項を記入し、申込締切日までにメール又は FAX でお申し込みください。

◆ お申込み・お問い合わせ ◆

〒963-0215 福島県郡山市待池台1丁目12番地（福島県ハイテクプラザ内）
公益財団法人 福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

電話：024-963-0121

FAX:024-963-0122

e-mail: e.a.fukushima@f-open.or.jp



ふくしまから
はじめよう。

Future From Fukushima.



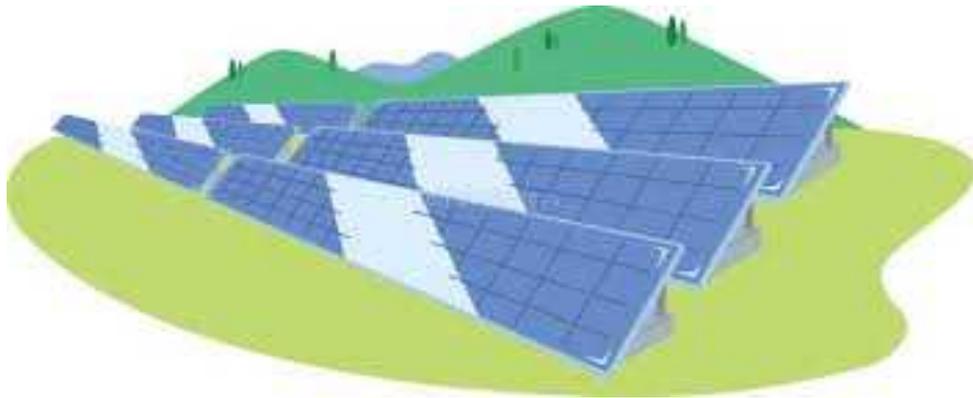
送付先 エネルギー・エージェンシーふくしま 行き
F A X : 024-963-0122 Email: e.a.fukushima@f-open.or.jp



**福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会
令和2年度第3回太陽光分科会 参加申込書**

1	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail
2	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail
3	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail

申込締切日：令和3年3月18日（木）



◆ 事務局・お問い合わせ

〒963-0215 福島県郡山市待池台1丁目12番地（福島県ハイテクプラザ内）

公益財団法人 福島県産業振興センター エネルギーエージェンシーふくしま

電話：024-963-0121 FAX:024-963-0122 e-mail: e.a.fukushima@f-open.or.jp

